

2015 年 1 月 6 日

各 位

SBSホールディングス株式会社

## SBSグループ代表 鎌田正彦、年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。昨年は、消費増税に向けた駆け込み需要により堅調なスタートを切りましたが、増税後の反動減が長引いたこと、また、人手不足を背景に備車費や人件費が高騰するなど、結果的に厳しい1年となりました。

このような中、昨年は、売上高 2000 億円達成と業界トップ 10 入りをめざした中期経営計画「SBS Growth 2017」の初年度として、新規業務の開拓に注力したほか、物流施設建設や土地の取得、M&Aへの大型投資を行いました。

今年も、横浜市緑区に大規模物流センターが竣工するほか、同磯子区や所沢市での着工、大阪市住之江区の建設計画など施設開発を積極的に行い、3PLと組み合わせた当グループ独自の「金融とロジスティクスの融合ビジネスモデル」をさらに進化させ、拡大します。

一方、海外事業では、アジアを中心に急成長を続けるトランスポール社が当グループ入りし、広く、速い、事業展開が可能になりました。現地企業のM&Aも視野に入れて、各国での3PL事業への参入や物流施設開発などを模索し、海外事業を加速します。

今年の方針は、これまでの4つに加え、「営業力とSBSブランド力の強化」を掲げます。提案営業力に一層磨きをかけ、SBSブランドによる認知度をさらに高め、コンプライアンスを徹底することで、お客様から選ばれる会社、人々が働きたい会社を目指して参ります。

### 2015年 SBSグループ方針

#### 1. 3PL事業の更なる強化

提案営業力に一層磨きをかけ、新規顧客の獲得と既存顧客の深耕。

#### 2. 物流不動産開発の推進

独自の“金融とロジスティクスの融合ビジネスモデル”を進化、拡大。

#### 3. 海外展開の推進

ASEANを中心に、質の高い3PLビジネスを展開。

#### 4. M&Aの積極化

グループ規模と機能を拡充するパートナーの発掘、獲得。

#### 5. 営業力とSBSブランド力の強化

お客様から選ばれ、人々が働きたい企業グループになる。



昨年は、SBSグループで過去最悪の重大事故が発生し、お二人の尊い命を失い、お一人の方が負傷されました。私たちは、この事実を率直に受け止め、二度と事故を起こさないよう、グループ全体で安全への取り組みを強化してまいります。

SBSグループは、創業30周年を迎える2017年をゴールとする中期経営計画の必達を掲げ、2015年も邁進いたします。今年もSBSグループへのご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上

## ■ご参考

### <SBSグループ概要>

持株会社：SBSホールディングス株式会社（SBSグループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：2384）

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスタワー

資本金：39億円（2013年12月末現在）

売上高：1,322億円（2013年12月末現在、連結）

従業員数：13,585名（うち正社員4,662名、2013年12月末現在、連結）

事業内容：SBSグループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発（金融）、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社27社（2014年12月末現在）

	SBSロジコム(株)	総合物流、3PL	
	SBSフレイトサービス(株)	一般物流、路線事業	
	日本レコードセンター(株)	一般物流、3PL	
	SBSトランスポート(株)	一般物流、3PL	
主要企業と主な事業	SBSグローバルネットワーク(株)	通関事業、国際物流	物流事業
	SBSフレック(株)	食品物流、3PL	
	SBSフレックネット(株) ※2015年1月1日設立	食品物流	
	SBSゼンツウ(株)	食品物流、個人宅配	
	SBS即配(株)	即日配送、専門物流	
	SBS Transpole Logistics Pvt. Ltd.(India)	国際物流	
	Atlas Logistics Private Ltd.	国際物流	
	(株)エーマックス	物流施設の開発、賃貸	不動産事業
	SBSスタッフ(株)	人材派遣、職業紹介	
	SBSサポートロジ(株)	専門物流、廃棄物中間処理	その他事業
	SBSファイナンス(株)	リース、保険、共同購買	
	マーケティングパートナー(株)	マーケティング、通販事業	

URL：日本語 <http://www.sbs-group.co.jp> 英語 <http://www.sbs-group-ir.com/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

IR・広報部 南 輝子

TEL：03-3829-2240／e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。